

■調査概要

1. 調査目的

(1) 大阪 880 万人訓練について

大阪 880 万人訓練とは、南海トラフ巨大地震の発生を想定した訓練開始の合図に合わせ、府民一人ひとりが身を守る行動をとるという趣旨の訓練を大阪全域で一斉に実施するものです。

今年度の大阪 880 万人訓練は、令和 2 年 9 月 4 日（金）の午前 9 時 30 分に、防災行政無線の屋外スピーカー、戸別受信機、館内放送、車内放送、Yahoo!防災速報などで一斉に訓練開始の合図を流し、その情報を受けた市民の皆様が、各ご家庭や学校・職場などそれぞれの場所で、一斉に机の下に身を隠すなど、自ら考えた訓練を実施していただくものでした。

また、訓練開始の合図とは別に、午前 9 時 33 分と午前 9 時 35 分に、緊急速報メールによる訓練情報の配信を行いました。

今回のアンケートは、大阪府民全体を対象としたこの訓練について、堺市内でどれだけのの方が、事前にこの訓練の内容をどの程度ご存じだったのか、また、どの段階でこの訓練にご参加いただいたのかなどを検証するとともに、次年度以降の訓練をより良いものにし、継続的な取組とすることにより、市民の皆様一人ひとりの更なる防災意識の啓発につなげていくことを目的に実施します。

(2) 墓地について

近年、少子高齢化や核家族化の進行など家族環境が変わっていく中、墓地に対する意識やニーズは多様化しており、墓地を取り巻く環境は大きく変化しています。

本市では、このような環境変化に対応するため、利用者の様々な需要に対応した墓地形態のあり方について検討する必要があると考えており、南区鉢ヶ峯寺にある堺公園墓地において、園内の再整備及び合葬式墓地の必要性について検討しています。

今回のアンケートは、墓地に対する考え方や所有状況、必要性等について市民の皆様からご意見を伺うことで、墓地についてのニーズを把握し、今後の堺公園墓地のあり方を検討する上での基礎資料とするために実施するものです。また、墓地についての調査は、平成 24 年度の市政モニターにおいても同様の目的で実施しています。その際の調査結果と今回の調査結果を比較することで、市民の皆様の墓地に対する考え方の変化についても考察を行います。

なお、このアンケートは市民の皆様の墓地に対する考え方を問うものであり、信仰する宗教の有無・種類を問うものではありません。

(3) 上下水道局の取組について

上下水道局では、水需要の減少に伴う収入の減少が見込まれるなか、将来にわたって安全安心なライフラインを守っていくため、平成 28 年 3 月に「堺市水道ビジョン」「堺市下水道ビジョン（改定版）」を策定し、効果的・効率的な事業運営を進めています。

また、当ビジョンでは、お客さまに信頼される事業運営をめざし、広報広聴の取組を強化することを目標としています。令和 2 年度は、平成 28～31 年度に実施した市政モニターアンケート結果を踏まえ、イベント等において局の災害対策を重点的に広報する予定でしたが、コロナ禍でイ

メントが相次ぎ中止となったため、SNS やホームページを活用するとともに、動画やマンガちらしなどの広報ツールの充実に取り組んでいます。

今回のアンケートでは、上下水道事業に関する認知度や満足度がどのように変化しているかを確認させていただき、今後の経営戦略や広報広聴体制に反映させるため実施するものです。

(4) スポーツ活動・運動習慣について

本市では、平成 28 年 4 月に第 2 次堺市スポーツ推進計画を策定し、誰もが「いつでも」「どこでも」「いつまでも」スポーツに親しむ環境を提供し、スポーツを通じて明るく元気で活力あるまち「スポーツタウン・堺」の実現をめざし、スポーツ推進に関する施策を進めているところです。

今回のアンケートは、新型コロナウイルス感染症の影響による社会情勢の変化や市民の生活様式が大きく変化するなか、スポーツ活動・運動習慣に関する市民の意識や実践状況、施策ニーズ等を把握し、今後のスポーツ施策を考える上での基礎資料とするために実施するものです。

(5) 広聴活動について

本市では、市民に開かれた市政、市民協働によるまちづくりを進めるため、さまざまな広聴活動に取り組んでいます。現在、「市政への提案箱」「市政モニター」「パブリックコメント制度（意見募集制度）」などの広聴活動を行い、広く市民と行政をつなぐ様々な活動を行っております。

今回のアンケートでは、本市の広聴活動についての市民の皆様の意識や意見を調査し、今後の広聴活動の充実に活用していきたいと考えております。

2. 調査期間

令和 2 年 12 月 4 日（金）～令和 2 年 12 月 18 日（金）

3. テーマ担当課

(1) 大阪 880 万人訓練について

危機管理室 危機管理課

(2) 墓地について

建設局 公園緑地部 公園緑地整備課

(3) 上下水道局の取組について

上下水道局 経営企画室

(4) スポーツ活動・運動習慣について

文化観光局 スポーツ部 スポーツ推進課

(5) 広聴活動について

市長公室 広報戦略部 市政情報課

4. 調査方法

(1) 対象

市内在住勤在学の18歳以上で、公募による市政モニター

(2) 人数

497人（eモニター406人、郵送モニター91人）

(3) 調査方法

調査票（回答用紙）への記入、インターネットを通じたアンケート回答

(4) 回収率

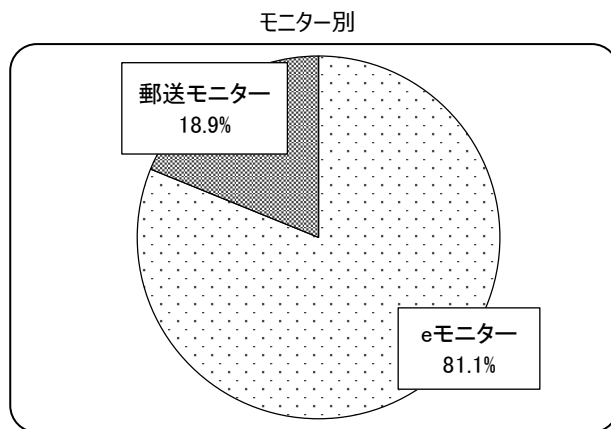
回答対象者497人に対して、有効回収数472人 回収率95.0%となった。

5. 報告書の見方

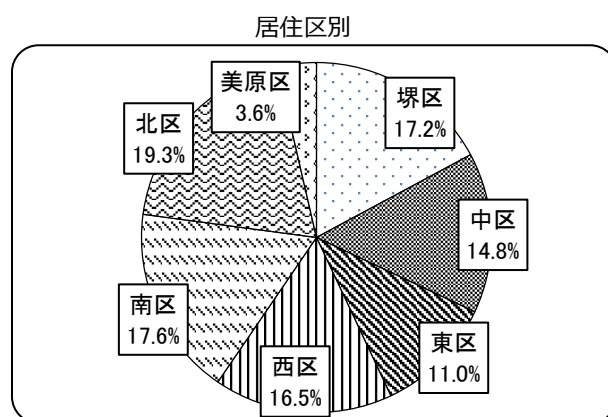
- (1) 本調査の集計分析対象とした調査票総数は472である。数表中のNは比例算出の基礎となる回答者総数を表している。
- (2) 個々の選択比率を合算する場合は、個々の回答数の合計をNで除して百分率を求め、小数点2位を四捨五入した。このため、個々の比率の合計が100%にならない場合がある。
- (3) アンケートへの回答は、単数回答と複数回答を求めた設問があり、複数回答を求めた設問では、比率の合計が100%を超える。
- (4) 「その他記述」および「自由回答」に関しては、紙面の都合上、主な内容を集約、抜粋して掲載した。

■回答者属性

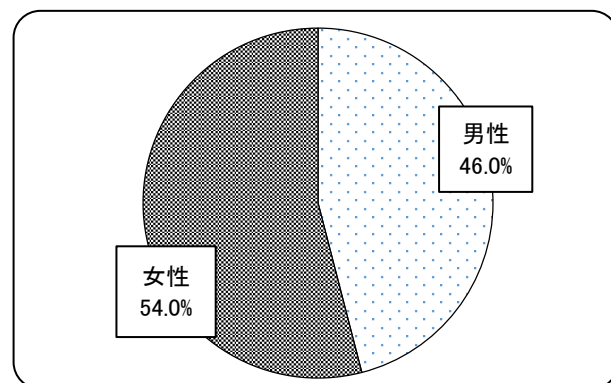
モニター名		回答数	構成比
1	eモニター	383	81.1%
2	郵送モニター	89	18.9%
計		472	100.0%



居住区別		回答数	構成比
1	堺区	81	17.2%
2	中区	70	14.8%
3	東区	52	11.0%
4	西区	78	16.5%
5	南区	83	17.6%
6	北区	91	19.3%
7	美原区	17	3.6%
計		472	100.0%



性別		回答数	構成比
1	男性	217	46.0%
2	女性	255	54.0%
計		472	100.0%



年齢別		回答数	構成比
1	18歳以上 30歳未満	59	12.5%
2	30歳代	67	14.2%
3	40歳代	89	18.9%
5	50歳代	76	16.1%
6	60歳代	68	14.4%
7	70歳以上	113	23.9%
計		472	100.0%

